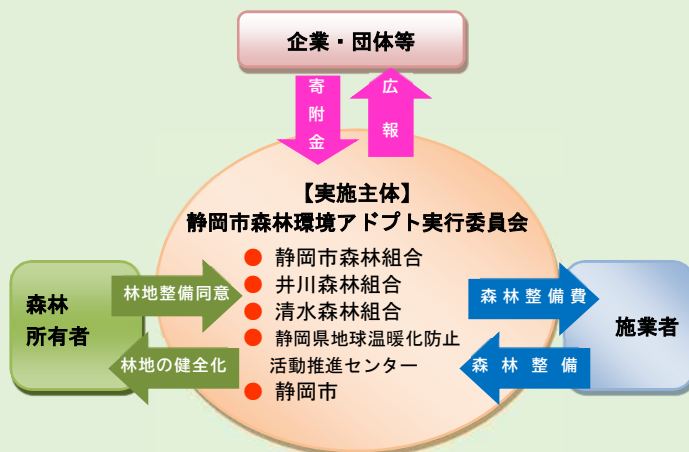


令和3年度 静岡市森林環境アドプト実行委員会 事業報告

「静岡市森林環境アドプト事業」は、森林地域の恩恵を受ける都市地域の企業・団体等の皆様に費用を御負担いただき、森林による二酸化炭素の吸収をはじめとした公的機能の向上に必要な森林の整備を行う取組です。

企業・団体、森林所有者、静岡市森林環境アドプト実行委員会（市内3森林組合、静岡県地球温暖化防止活動推進センター、静岡市で構成）の3者が協働し、森林整備を行っています。



※ アドプトとは、日本語で「養子縁組」を意味します。

1 静岡市の森林の現状と整備地区の概要について

● 静岡市の森林の現状

静岡市の森林面積は、市域の76%を占め、そのうち43%が人工林です。しかし、森林所有者の高齢化や後継者不足により、人工林の中には一度も間伐等の整備がされていない未整備林も多く存在します。

● 整備場所の概要

静岡市森林環境アドプト実行委員会では、葵区の清沢地区を整備場所に設定し、令和3年度から事業に着手しています。整備場所の概要は次のとおりです。

所	在：葵区清沢地区
面	積：約36～39ha（3か年合計）
所	有：私有林
現	況：スギ・ヒノキ、雑木
整	備方法：伐捨間伐（間伐率20%以上）
事	業期間：令和3～令和5年度（3か年）



2 令和3年度の森林整備の実施について

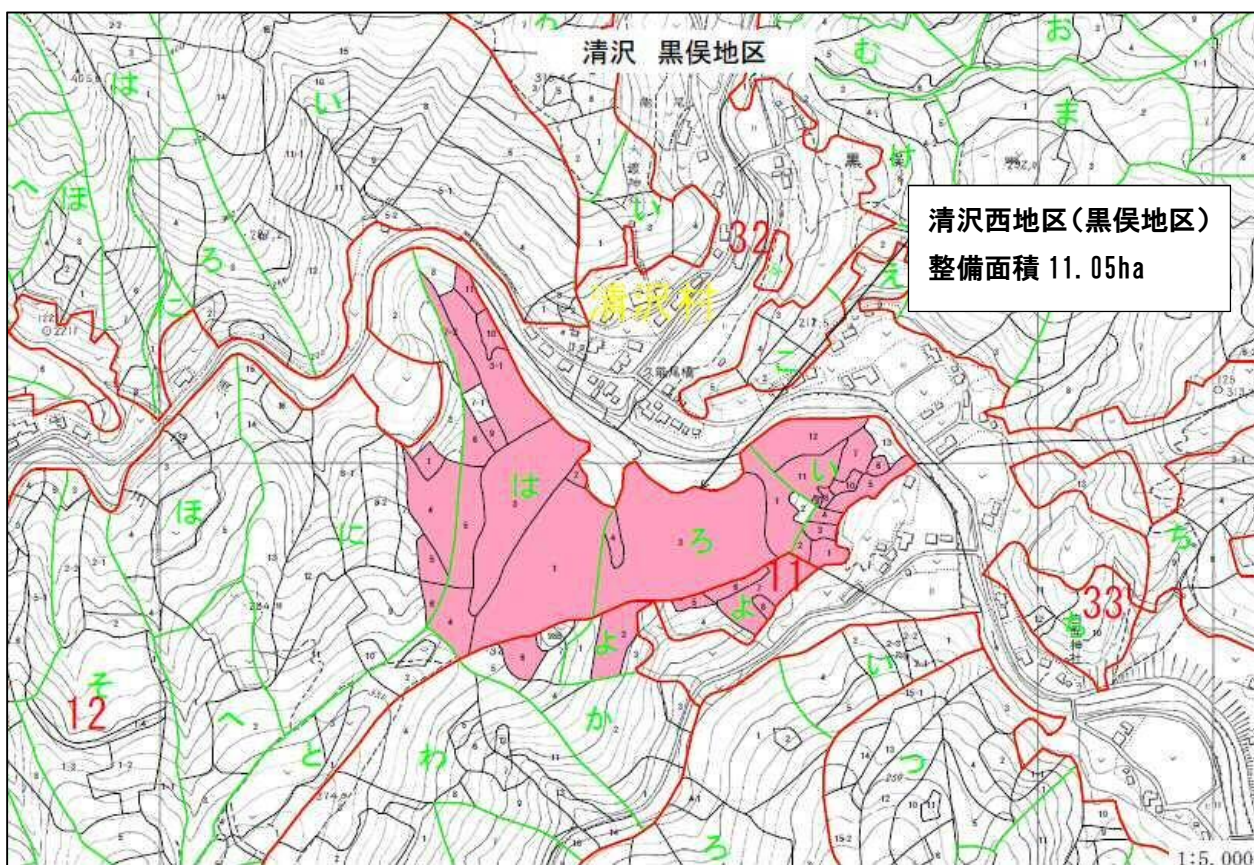
令和3年度は、葵区清沢地区の清沢西地区において、森林整備を合計11.05ha実施し約4,500本の木々を伐採しました。そして、平成23年から令和3年の11年間で、合計118.5ha整備が完了しました。118.5haは、駿府城公園約6.5個分(18ha/個)*に相当します。

*駿府城公園の内堀及びその内部の公園部分の合計が、約18ha(180,940㎡)とされている。

【森林整備前の様子】



【整備場所周辺地図】



整備前は、木々が密集していたため、森林内部に光が届きにくく、生育不良で細い幹の木が多い状態でした。しかし、今年の1～2月にかけて適宜間伐を行った結果、以下の写真の様に、森林内部に光が行き届くようになりました。

整備後は、若木の生育に必要なスペースと日光が十分に確保され、二酸化炭素の吸収促進に貢献することができます。加えて、水源涵養機能や防災機能の向上の他、生物多様性の確保等にも寄与することができます。

また、整備が完了した場所の道路脇に、森林環境アドプト企業を紹介する看板を設置しました。

【整備前後の様子】

整備前



整備中

※森林整備は静岡森林組合に委託



整備後



看板設置



【これまでの森林整備実績とそれに伴う二酸化炭素吸収量】

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
整備場所	葵区俵峰			清水区河内			葵区井川			葵区清沢	
森林整備面積 (ha)	7.8	8.8	8.3	7.2	17.6	9.36	14.28	13.14	11.73	9.24	11.05
地区別合計面積 (ha)	32.1			41.24			34.11			11.05	H23~R3 (累計)
森林整備面積累計 (ha)	7.8	16.6	24.9	32.1	49.7	59.06	73.34	86.48	98.21	107.5	118.5
二酸化炭素吸収量累計 (t-CO ₂)	47.5	96.2	142.6	183.7	283.0	337.8	414.3	484.5	547.0	602.7	667.0
一般家庭世帯相当 (世帯)	11	21	32	41	63	75	92	107	121	133	148

【参考】家庭からの二酸化炭素排出量 4.52 t-CO₂/世帯 出典：温室効果ガスインベントリオフィス

3 森林整備による間伐材の活用について

令和元年度から引き続き、間伐材の活用や事業内容及び寄附企業の紹介機会を増やすため、間伐材を活用した積み木を40セット製作しました。そして、過去に配布した園を除いた積み木を希望する市内こども園等から抽選を行い、40園（R1～R3 103/139希望園）に積み木を寄贈しました。

間伐材(ヒノキ)



製作した積み木(40セット)



配布したこども園からは「ヒノキの香りがとても良い」、「手に取った時の感触が優しい」といった声が届きました。積み木の寄贈を通じて、市産材の地産地消だけでなく、静岡市のこども達の【木育】*の促進や、伝統的木工技術の継承に貢献することができました。

なお、翌年度以降も積み木の製作を継続し、希望する全ての園に、順次寄贈していく予定です。

*木育…木材との関わりを深めることで、木についての理解を深めるだけでなく、鋭い感性や自然への親しみ、森林や環境問題に対する理解の基礎を育むこと。

こども園への寄贈の様子



4 静岡市森林環境アドプト企業認定証授与式及び積み木贈呈式について

令和4年1月12日（水）に静岡市役所本館第三委員会室にて、「令和3年度 静岡市森林環境アドプト企業認定証授与式」及び「積み木贈呈式（動画放映）」を開催しました。

授与式では、静岡市森林環境アドプト実行委員会会長から本事業へご協力いただいた企業・団体等の皆様に「静岡市森林環境アドプト企業認定証」を授与するとともに、静岡市長からは感謝状を贈呈しました。

感謝状・認定証の授与の様子



積み木贈呈式は、新型コロナウイルス感染症対策のため、予め「八幡聖母幼稚園」において寄贈式を行わせていただき、その様子を撮影して動画に編集したものを会場で放映いたしました。

積み木贈呈式の様子



【森林環境アドプト企業数及び寄付金額の推移】

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
森林環境アドプト企業数(社)	12	15	18	17	40	38	36	41
寄附金額(円)	1,900,845	2,183,760	2,480,882	1,909,175	5,788,475	5,481,081	5,046,268	5,542,860
年度	R1	R2	R3	合計				
森林環境アドプト企業数(社)	41	33	30	—				
寄附金額(円)	5,561,288	4,307,329	4,100,000	44,301,963				

5 その他の活動について

(1)事業の紹介動画の作成

事業の周知を目的に、本事業を紹介する動画を制作し、令和4年3月に市公式YouTubeのアカウント上に公開しました。動画では、事業の背景や令和3年度の事業内容、寄附金の募集等について紹介しています。

URL : <https://m.youtube.com/watch?v=WAR5HIk5m4Q>

QRコード：右図のとおり



【サムネイル】




【動画の内容】

活動の背景について

静岡市は、オクシスの山々を軸め、市域の約8割を占める森林を有しています。森林は、**静寂の空気と水**を生み出し、私たちが都市住民にも潤いと安らぎを提供してくれているだけでなく、**CO₂を吸収**するなど、地球温暖化対策に資する貴重な資源でもあります。

しかし、市内の森林のうち、約4割が人工林に当たり、所有者の高齢化や後継者不足により、人工林の中には一度も間伐等の整備がされていない未整備林も多く存在します。




令和3年度の事業について

(4) アドプト企業数及び寄附額について

令和3年度は、30の企業・団体の皆さまから御協力いただきました。



寄附金の募集について

「静岡市森林環境アドプト事業」へのご寄附は、随時受け付けております。

【寄附金の用途】 森林整備及び間伐材を活用した積み木の作成等に使用させていただきます。

【寄附金の対象】 法人 10万円以上/年

【寄附金募集期間】 随時

【申込方法】 静岡市森林環境アドプト実行委員会ウェブサイト(静岡市役所IP内)にある所定の「寄附申込書」をご記入のうえ、本会事務局へご提出ください。

【振込方法】 寄附申込書をご提出いただきましたら、本会事務局から振込方法について、ご案内いたします。

※本会ウェブサイトについては、[概要欄をご覧ください](#)。

【お申込・お問い合わせ先】
〒420-8602 静岡市東区追手町5番1号 静岡市環境局環境創造課内
静岡市森林環境アドプト実行委員会事務局
TEL:054-221-1077 FAX:054-221-1492 E-mail:kank.yousouzou@city.shizuoka.lg.jp

静岡市森林アドプト 検索

(2)地球環境大賞「農林水産大臣賞」の受賞

令和3年11月に、第30回地球環境大賞*¹（主催：フジサンケイグループ）に応募したところ、本実行委員会が、「農林水産大臣賞」を受賞しました。令和4年3月には、産経新聞、サンケイスポーツ、夕刊フジの各紙面上で、受賞者が発表されました。*²

そして、受賞に伴い、以下のとおり授賞式が開催されました。本会からは、会長、副会長、事務局担当者の3名が出席しました。

第30回地球環境大賞 授賞式

- | | |
|-------|---|
| 1 日時 | 令和4年4月28日（木） 13:30～15:00 |
| 2 会場 | 明治記念館（東京都港区元赤坂2-2-23） |
| 3 内容 | ・秋篠宮皇嗣同妃両殿下との御懇談 13:30～14:00
・授賞式 14:20～15:00 |
| 4 出席者 | 秋篠宮皇嗣同妃両殿下
経済産業省、環境省、文部科学省、国土交通省、農林水産省の各大臣
フジサンケイグループ各社の代表者 |



また、下記のとおり、受賞団体の活動を紹介するリーフレットが制作・配布されました。今後、令和4年6月には、フジテレビ系列でテレビ番組（55分）放送される予定です

【リーフレットの記事】

【テレビ番組の予定】



放送局：フジテレビ系列
番組名：「地球環境大賞」
放送日時：地上波 令和4年6月18日（土）14:40～15:25（関東ローカル）
BS フジ 令和4年6月 放送時間未定
放送形式：スタジオ+VTR（予定）

*¹地球環境大賞について

フジサンケイグループが「産業の発展と地球環境との共生」を目指して1992年に創設された顕彰制度です。地球温暖化の防止や環境保全活動・事業の促進、地球環境に対する保全意識の一段の向上等を目的としています。

*²各紙面の受賞記事の掲載について

令和4年3月2日（水）…産経新聞、サンケイスポーツ、

3月3日（木）…夕刊フジ

3月5日（土）…産経新聞（特集記事）